

**情報通信審議会 情報通信技術分科会 電波利用環境委員会**  
**CISPR I 作業班（第 5 回）議事要旨案**

- 1 開催日時：平成 26 年 8 月 29 日（金） 14：00～16：50
- 2 開催場所：金融庁 9 階 905B 会議室
- 3 出席者（順不同・敬称略）

【構成員】 兩宮主任（NTT-AT）、堀主任代理（ソニー）、青谷構成員（CIAJ）、長部構成員（VCCI）、篠塚構成員（NICT）、垂澤構成員（NTT ドコモ）、千代島構成員（PFU）、沼田構成員（TBS ラジオ）、濱住構成員（NHK）、廣瀬構成員（JEITA）、牧本構成員（JQA）、松田構成員（JEITA）、村上構成員（JET）

【事務局】 澤邊電波利用環境専門官、川口電波監視官、野村電磁障害係長、寺田（総務省）

#### 4 議事概要

- (1) 事務局から配付資料の確認が行われた。また、今回事務局に人事異動があったことが紹介された。
- (2) 資料 5 - 1 前回議事要旨（案）について、修正意見等あれば 1 週間以内に事務局まで連絡することで承認された。
- (3) 資料 5 - 2 - 1 CISPR フランクフルト会議 I 小委員会 総会 対処方針（案）について兩宮主任から、資料 5 - 2 - 2 CISPR フランクフルト会議 I 小委員会 WG2 対処方針（案）について千代島構成員から、資料 5 - 2 - 3 CISPR フランクフルト会議 I 小委員会 WG4 対処方針（案）について青谷構成員から、それぞれ説明があった。質疑応答の概要は以下のとおり。

- ・ ワイヤレス電力伝送システムについて、試作品を用いて測定したデータをもとに、動作条件に関する寄与文書を提出する予定である。
- ・ CISPR 32 において、不確かさに関する記述は変更すべきではない。これについては、以前から我が国が主張しており、フランクフルト会議においてもしっかりと主張すべきである。
- ・ 試験サイトの適合確認のための 4 dB 要求条件の変更に関する案件については、被試験機器の大きさなど測定法に与える影響が大きいため、A 小委員会における提案の経緯や議論、今後のスケジュール等を確認することとする。
- ・ I 小委員会へのゲームマシンの移管については、F 小委員会と既に調整済みである。

また、参考資料 5 - 1 CISPR 32 への設置場所試験法の提案について、寄与文書の内

容が補足された。同寄与文書については、CISPR TR 16-2-5 第1版に関連した内容となっているため、A小委員会に対して情報提供をするとともに、H小委員会に対しても文書を提出する予定である。

- (4) 資料5-3-1 電波利用環境委員会報告概要(案)(SC/I関連)及び資料5-3-2 電波利用環境委員会報告(案)(SC/I関連)について、両宮主任から説明があった。質疑応答の中で、事務局からワイヤレス電力伝送システムについても審議状況及び対処方針に含めて欲しいとの意見を出し、了解された。
- (5) 資料4-5 CISPR フランクフルト会議 SC/I 関連会議参加者(案)について、特に異議なく承認された。(一社)電波産業会及び事務局参加者については、出席者が決まり次第、後日改めて、メール審議等で承認することとなった。
- (6) 本日の審議結果をもとに、電波利用環境委員会報告(案)を作成し、9月8日の電波利用環境委員会において対処方針を審議することとした。
- (7) 次回会合については、主任と相談の上、事務局から構成員にメールで連絡することとなった。

以上